

MORIMACHI

森町

もりまち町勢要覧2017

Morimachi is surrounded by rolling hills and is blessed with an abundance of nature with the Ohta River flowing through the middle of town.

The town is conveniently accessible by using either the Tenryu Hamanako Railroad or the Shintomei Highway from east to west.

森町町民憲章

わたくしたちは、さわやかな太田川の流れと山の緑に囲まれた、文化の香り高い「三木の里」の町民であることに誇りをもち、活力と希望に満ちたまちをめざして、この憲章を定めます。

- 1.郷土を愛し 恵まれた自然を大切にします
- 1.仕事に誇りをもち 元気に働きます
- 1.明るい家庭をつくり 健全な青少年を育てます
- 1.互いに助け合い 心のふれあうまちをつくります
- 1.きまりを守り 安全で住みよいまちをつくります

昭和60年11月制定

豊かな自然と
伝統の息づくまち

もりまち町勢要覧2017
静岡県森町

発行日／平成30年(2018年)3月
〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1
TEL0538-85-2111 FAX0538-85-5259
<http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>

しあわせを感じられる町

森町長
太田 康雄
Yasuo Ota



太田町長と笑顔いっぱいの森小学校児童たち

森町は、総面積が約134km²で、町北部に緑豊かな森林が広がり、その森林を源とする太田川が町を南北に流れています。この川の流れが肥沃な土壌を生み、中心部から南部にかけて市街地や田園を形成しています。森町は大地の実りに恵まれ、悠久の古来より伝統文化を育みつつ発展してきました。

近年は新東名高速道路の開通に伴い、町の東側に「森掛川IC」が、中西部には「遠州森町PA」に併設して「遠州森町スマートIC」が設置されました。2つのインターチェンジを持つ町として、利便性の飛躍的な向上によって交流が盛んになり、発展することが期待されています。

この森町をさらに元気にしていくために、町民と行政が一体となって進めるまちづくりの指針となる「第9次森町総合計画」を策定しました。本計画では「人の輪」「対話」「調和」をまちづくりの基本理念に掲げ、目指すべき町の将来像を「住む人も訪れる人も心和らぐ森町」と定めています。この計画をもとに、町民一人ひとりの暮らしの豊かさを高め、外部との多様な交流を広め、次世代につながるまちづくりを進めてまいります。

この要覧は、活力と魅力にあふれる本町の姿を皆様に紹介するために発行いたしました。森町への理解をより深めていただき、そして身近に感じ、訪れていただければ幸いです。

01

02

住む人も 訪れる人も 心和らぐ「森町」

まちづくり宣言

人の輪 外部との交流

- 森町に住む人、森町で事業を行う人、行政、そして町外の森町ファンといった、森町にかかわるすべての「人の輪」が交流を盛んにします。
- これらが生み出すパワー・活力をまちづくりに最大限いかし、さらに「人の輪」を拡げます。

対話 信頼の構築

- 町民と行政の信頼関係をつなぐ、さまざまな場面での「対話」により、町民自らが声を出し、参加する、きめ細やかなまちづくりを進めます。
- 森町に住み、学び、働く、さまざまな立場の人や、特色のある各地域との「対話」を続けながら、さらに深い信頼関係を築きます。

調和 人と自然

- 森町は深い山々に囲まれています。山々には、あらゆる生命を育み、人々の心を癒す不思議な力があります。この天地の恵みを生かし、住む人も訪れる人も心癒される、やさしさのある町を目指します。
- 人と人、地域と地域、人と自然、古いものと新しいものが「調和」し、さらに新たな魅力や活力を創造します。

町章



(昭和40年9月24日制定)

ひらがなの「もり」を図案化したもので、もりの「も」は鉈（もり）を形どっています。鉈は石器時代、人間が最初に考え出し、生活の先駆をなしたものであり、文化の前進を意味するものです。全体で飛躍と伸張、融和と団結を表わしています。

ひらがなの「もり」を図案化したもので、もりの「も」は鉛（もり）を形どっています。鉛は石器時代、人間が最初に考え出し、生活の先駆をなしたものであり、文化の前進を意味するものです。全体で飛躍と伸張、融和と団結を表わしています。

輝く希望の太陽、春塩山、菰張山、本宮山、八形山、天方城跡、太田川、三倉川、吉川渓谷、葛布の滝などの豊かな自然を背景として、北部山林、中部商業、南部農業の地域、遠州森のお茶、縞の合羽で闊歩する遠州森の石松、遠州森の舞楽を表現し「も・り・ま・ち」の文字を組み合わせています。

また、自然環境、地理、歴史、文化、芸能、観光地、イベント、特産品をモチーフに、「ええら森町」の明るく元気な姿を、誰にでも一目見てわかりやすく、広く親しまれ、愛されるようデザインしました。

そして、21世紀をリードする「森町」が力強く飛翔発展する勇姿を象徴しています。

町のシンボル



ツバキ科の常緑樹、四季を通じて緑を保っています。秋祭りのころから白・赤・桃色のかれんな花を咲かせ、そのほのかな香りが人の心を引きつけます。平和で緑豊かな森町にふさわしい木です。



单子葉植物でユリ科の多年草。初夏から山あいそこかしこに清らかな白色とほのかな紅色の美しい花を咲かせて、その香りは人々の心をなごやかにしてくれます。自然に恵まれたわたしたちの町を象徴するにふさわしい花です。



ブッポウソウ目／カワセミ科の野鳥で、川や池などの水辺を好み小魚をダイビングして捕まえます。コバルト色とオレンジ色の対比が美しく、山や川など自然の美しい森町にふさわしい鳥です。カワセミは平野部の太田川、一宮川をはじめ、山間部の太田川上流部の吉川や三倉川まで広範囲に生息しています。

森町ロゴマーク



(平成27年9月28日制定)

町の概要



森町は、三方を小高い緑の山々に囲まれ、美しい自然環境と共に存して発展してきた町。町の北部が山村地域、中部が商工業地域、南部が農業地域と大きく3つに分かれています。

■位置(役場)	東経 北緯	137度56分 34度50分
■標高	最高(最北端) 森町役場 最低(最南端)	941m 43.2m 15.4m
■広さ	東西 南北 面積	13km 24km 133.91km ²

(平成30年1月1日現在)

森町は日本のほぼ中央 交通利便性の高いエリア

森町は、静岡県西部地区の内陸部に位置する地域。新東名高速道路の「森掛川IC」・「遠州森町スマートIC」と町内に2つのICを持ち、東名高速道路の袋井ICと近接する物流ポテンシャルの高い地域です。



もっと森町を 知りたい人のために オススメ

森町観光パンフレット
～遠州の小京都 森町～



かつては秋葉街道の宿場町として賑わった森町。今も街道脇に残る格子戸の町屋や路地裏の土蔵はその時代の名残りです。神社・仏閣も数多く、京都ゆかりの舞楽や祭りは、今も森町に根づいています。

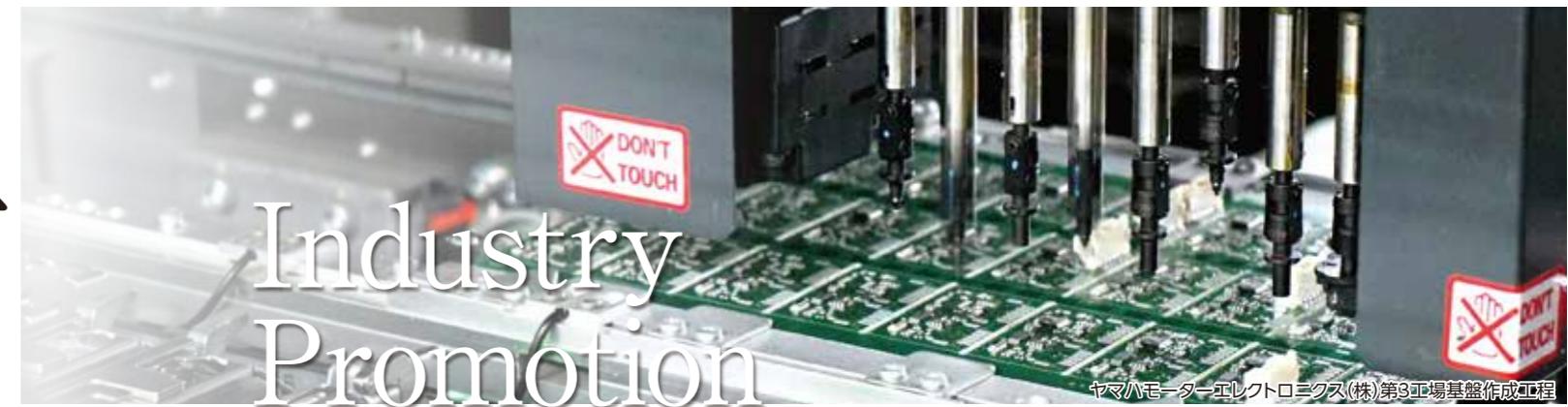
この町の伝統文化や自然の魅力に触れることのできる一冊です。

産業振興

—活気あふれる産業のまち—

新たな活力を生み出す

森町は、新東名高速道路などの交通網の発達により向上した地理的条件をいかして、輸送用機器産業など製造業が盛んな町です。また、温暖な気候に恵まれているため、水稻・茶・メロン・次(治)郎柿・トウモロコシなど多彩な農業が営まれ、山間部では、しいたけなどの栽培や林業が盛んです。町北部の山村地域、中部の商工業地域、そして南部の農業地域と、市街地と農山村地域のバランスが取れた発展をしてきました。一方、全国的な問題である人口減少や少子高齢化、空き家・空き店舗の増加といった問題を森町も抱えています。このため、工業立地に適した遊休土地の積極的活用など、企業ニーズに対応した戦略的な企業誘致の推進や、空き家・空き店舗の利活用に力を入れています。地域の産業が時代の流れに対応しながら活性化し、誰もが安心して暮らすことができる労働環境の整備を推進していきます。



Industry Promotion

ヤマハモーターエレクトロニクス(株)第3工場基盤作成工程

The Manufacturing industry (especially transportation machineries) is well developed in Morimachi, thanks to the great traffic accessibility via the Shintomei Highway. Agricultural products such as rice, green tea, melons, Jiro persimmons, corn and more. are also produced thanks to the warm climate. The forested area produces shiitake mushrooms and lumber. The town has been, and is currently being developed with a good balance between urban areas and the manufacturing district in the middle, and rural areas of forested districts in the north, along with the agricultural districts in the south.

On the other hand, Morimachi, as well as other towns throughout Japan, suffers from a declining population, declining birthrate, a growing disproportion of elderly people, with an increasing number of vacant houses and stores. Therefore, we promote developing the unused land for industrial use, strategically inviting companies to come while meeting their needs, and making the best use of vacant houses and stores. We work hard to vitalize the local businesses and remain aware in order to keep up with the trends of the times to provide safe working and living environments for every resident.



森町の産業 豊田合成株式会社

No.

1

トヨタグループ企業として、ゴム・樹脂の高分子分野を手掛ける専門メーカー。世界17か国・66地域に及ぶグループ会社でグローバルに事業を展開しています。森町工場は、ゴム領域の主力工場の1つとして、自動車のドア廻りのウェザストリップ製品などを生産。また、1976年の生産開始以来、地域住民との交流を大切にしており、納涼祭やロードレース大会の協賛をはじめ、地域の防犯パトロール・清掃活動など社会貢献活動にも力を入れています。



森町の産業 ヤマハモーターエレクトロニクス株式会社

No.

2

モーター・サイクル・電動アシスト自転車・船外機・スノーモービル・ゴルフカー・汎用エンジン等の電装品の開発・製造・販売を行うヤマハ発動機グループの中核企業。40年にわたって培ってきたエンジン電装技術で国内をはじめアジア、中華圏、インド、ブラジルに拠点をもちグローバルに生産活動を展開しています。また、毎年、労働組合が主催するフェスタにおいて地域住民との交流を深めています。

森町の産業
No. 3

北戸綿工業団地

アクセス良好!
関東関西が取引圏内

北戸綿工業団地は、森町と掛川市の境に位置し、新東名「森掛川IC」に隣接したアクセス抜群の工業団地です。東京ICまで約2時間40分と工場操業環境として恵まれています。現在、四輪車及び二輪車の自動車部品、物流などの工場が操業を行っています。

※すでに区画販売は終了しています。

平成28年12月撮影

森町の産業
No. 4

中川下工業団地



高い物流ポテンシャルと充実の補助内容

中川下工業団地は、新東名「遠州森町スマートIC」と東名「袋井IC」の中間に位置しており、静岡県が進める内陸フロンティア推進区域に指定されるなど、内陸部への企業移転の受け皿として期待されています。全国有数のものづくり産業の集積地である県西部地域の特性を生かし、現在は、工業専用地域の未利用地などの整備を進めており、新規参入企業に対する補助が充実しています。



平成28年12月撮影

充実した交通インフラで
企業活動をサポート

新東名開通で県内外からのアクセス向上

新東名高速道路の開通により、首都圏や関西圏から森町がぐっと身近になりました。「森掛川 IC」、遠州森町 PA に併設された「遠州森町スマート IC」の町内 2 つの IC が迅速な企業活動をサポートします。東名高速道路の袋井 IC・掛川 IC からのアクセスも約 30 分と良好です。

また、東西に天竜浜名湖鉄道が横断しています。町内に5つの駅があり、遠州森駅からJR東海道線(新幹線)掛川駅までは約25分で結ばれています。



平成24年4月に開通した新東名・森掛川IC



天竜浜名湖鉄道・森町病院前駅(平成26年3月完成)



平成26年3月に開通した遠州森町スマートIC



森町の東西を横断する新東名高速道路

企業誘致の推進に
取り組んでいます

町では、進出意向のある企業などに対し、用地探しのサポートから立地後の円滑な事業定着までの切れ目のない支援を行っています。

■森町企業立地マッチング促進事業

町が不動産業者などと連携し、森町に立地を希望する企業の用地探しをサポートします。

■森町産業立地事業費補助金

町内に進出または増築する工場などに対し、用地取得費などの経費を一部補助します。

■森町産業立地奨励事業費補助金

県や町の補助金を利用して、町内に新設・増設された工場などの固定資産税・都市計画税相当額の一部を3年間にわたり、奨励金として助成します。

企業誘致と雇用確保のためのホームページ

森町企業立地・
雇用促進特設サイト

町では、企業への支援策や空き用地の情報のほか、町内企業などを紹介する「森町企業立地・雇用促進特設サイト」を開設しています。

▼アクセスはこちらから

<http://morimachi.kigyorich.jp/>
「森町企業立地・雇用促進特設サイト」で検索

※森町ホームページのバナーからもアクセスできます。



森町の産業



No. 5 森山焼

小堀遠州七窯のひとつ志戸呂焼の流れをくみ、明治44年、中村秀吉氏によって創始され、県内で最も大きな窯場として知られています。現在、閑静な森山の麓で中村陶房・静鶴陶房・晴山陶房・田米陶房の4つの窯元が、それぞれ特色のある作品を創作しています。



森町産の次郎柿は、毎年秋、皇室に献上されることでも有名です。

No. 6 森の次郎柿(治郎柿)

森町が原産の次郎柿(治郎柿)は、今から約170年ほど前、松本治郎という人が太田川沿いの田で幼木を見つけ、これを持ち帰り自宅に植えたのが始まり。その原木が今も町内に大切に残されています。



No. 7 遠州森の茶

清らかな水と山々の霧など、恵まれた自然環境のもとで栽培される森のお茶は、産地ならではの自然の香りを大切にした味わいが好評です。町内には、個性あふれるお茶の老舗や直売店がたくさんあります。

森町の産業



No. 8 森のとうもろこし

フルーツに匹敵する糖度を持つ森町産とうもろこし。「甘々娘」「甘太郎」など全国にファンが広がっています。



No. 9 森のレタス

ビニールトンネル栽培の成功により、冬期レタスとして全国一の品質を誇ります。シャキシャキした食感が魅力です。



No. 10 温室メロン

果物の王様“マスクメロン”的最高峰と呼ばれる静岡クラウンメロンは、香り、甘さとも一級品です。



No. 11 究極のコシヒカリ

食味・つや・香り・甘みすべてにおいて最高のものを追求し、栽培や乾燥方法にこだわった究極のお米です。



No. 12 和菓子

森町には和菓子の老舗が多く、梅衣・治郎柿羊かん・味噌まんじゅう・栗蒸し羊かんなど種類も豊富です。



No. 13 次郎柿ワイン

「次郎柿本木の里」の豊かな大地で育った次郎柿から作られた森町限定販売のワインです。

移住定住

It takes about 2 hours and 40 minutes by car from Morimachi to Tokyo IC via the Shintomei Highway. It takes about 2.5 hours to Tokyo by riding the Tenryu Hamanako Railroad train and JR Shinkansen from Kakegawa. There are shopping centers and a largescale hardware store in the town. We are continually blessed with beautiful natural surroundings and clean air. You can enjoy a great country life surrounded by warm-hearted people in Morimachi, yet not be too far from a large metropolitan region.



まつたりと、おおらかに 自分らしく暮らせる町

天方地区に移住して、農業や喫茶店を営む

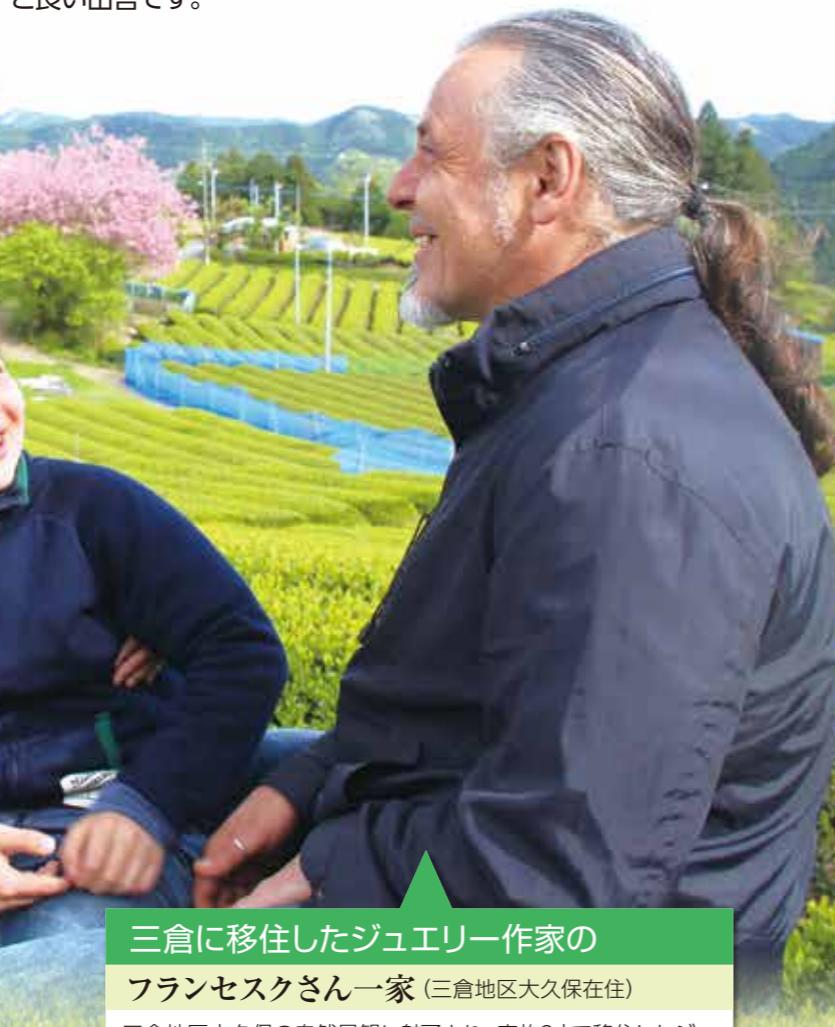
早川さん夫妻 (天方地区黒石在住)

常夜灯の残る秋葉街道沿いの古民家に惹かれて森町に移住した早川直之さん・幸恵さん夫妻。築約100年の古民家を自分たちの手でリフォームし、農業と自家焙煎コーヒーの店をオープンしました。味わい深い古民家の中に立ち込める淹れ立てのコーヒーの香りに包まれながら、自家栽培された野菜を販売。都会では味わえない生活を楽しんでいます。

豊かな自然に癒やされる暮らし

新東名高速道路の開通により、東京ICまで車で約2時間40分。天竜浜名湖鉄道を乗り継ぎ、JR掛川駅から新幹線を使えば東京駅まで約2時間30分。町内には、普段の買い物に便利なショッピングセンターやホームセンターもあります。

美しい自然とおいしい空気。住民の心の温かさに触れながら、まつたりと森町の暮らしを楽しむ。都会からつかず離れずのちょうど良い田舎です。



森町地域おこし協力隊 岩瀬進哉さん (森地区新町在住)

「森町をPRするのが自分の役割。この町で暮らして、いいなと思ったことを発信し、移住促進につながる活動をしたい」と語る岩瀬さん。農業研修で森町天方地区に1か月ほど滞在したときに地域おこし協力隊の募集に出会いました。「応募の決め手は、森町で頑張る仲間に出会えたこと。人とのつながりがあれば、その地域に移住しやすくなると思う。次は自分がその橋渡し役になりたい」と意気込みを語ります。

森町に移住後は、自宅の空き店舗を改装し、念願だったゲストハウスをオープン。町の地域おこしイベントに積極的に参加したり、森町の魅力をSNSで発信したりと大忙しの毎日です。



もりまちで 暮らそう

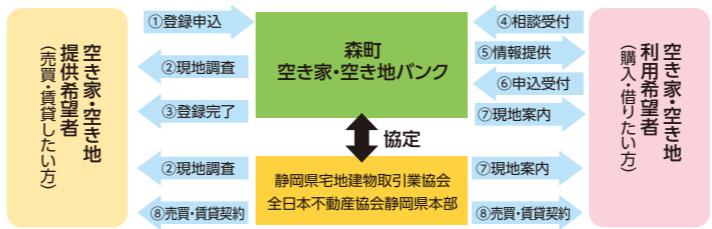
森町への移住や定住を促進するため、森町で出生したお子さんを祝う「森っ子出産祝い金」や、預かり保育などの子育て支援を行っています。また、空き家を有効に活用し、移住しやすくする「森町空き家・空き地バンク」を開設しています。

暮らしに合った物件探しを応援します

森町空き家・空き地バンク

町内にある「空き家」や「空き地」の物件情報を、町のホームページなどで提供する仕組みです。売買や賃貸を希望している所有者と利用希望者とのマッチングを行います。

森町空き家・空き地バンクイメージ図



おさんの誕生を祝って「森っ子出産祝い金」を贈呈



東京都江東区民まつりで森町の魅力をPR

自然

— 豊かな自然があふれる町 —

森町は三方を山々に囲まれ、中央を南北に太田川が流れています。太田川は、私たちに自然の恵みをもたらしてくれる豊かな河川であり、その流域には美しい田園風景が広がっています。

住む人や訪れる人に、安らぎと明日への活力を与えてくれる豊かな自然環境を保全することで、森町の貴重な財産が守られています。そして、地球規模の環境保全の視点に立ち、常に環境に優しい町づくりを進め、うるおいのある豊かな生活環境を整えています。

Morimachi is surrounded by mountain ranges. With the Ohta River cutting through the town from north to south, and providing abundant bounty with natural scenic beauty all along its course.

This abundance of nature is an important asset for Morimachi which provides peace to our hearts and vitality for the future. We do our best to protect the natural environment from a global point of view so that we can maintain and improve our living environment.



紅葉

小國神社・大洞院



大洞院の大銀杏の落ち葉に包まれる子どもたち。



小國神社の境内を流れる宮川沿いの約1,000本のもみじが美しく紅葉します。毎年シーズン中にはライトアップが行われ、多くの観光客で賑わいます。

町民の森

自然の中で心身ともに休養できる町民に人気の憩いの広場です。約40ヘクタールの広大な散策エリアには散策道や展望台が整備されています。四季折々の山野草やバードウォッチングが楽しめます。



天方城跡

武田、徳川の攻防戦が繰り広げられた天正時代頃の陣城で、城跡は公園として整備されています。山頂の展望台からははるか遠く、太平洋や南アルプス、遠州一円も眺められます。

戦国夢街道 ハイキングコース

戦国時代、徳川軍と武田軍が激しい合戦を繰り広げ、それにまつわる伝説が数多く残る三倉地区。四季の自然に親しみながら歴史を堪能できるハイキングコースです。



歴史文化

—先人に学びみんなで育む町—



かつて森町は秋葉街道、塩の道の宿場町として、また、古着の町として盛況をみせていました。今も街道筋に残る格子戸の町家や路地裏の土蔵はその時代の名残です。

町内には、小國神社や大洞院をはじめとした由緒ある神社仏閣が数多く点在するとともに、国指定重要無形民俗文化財の森町三大舞楽(小國神社十二段舞楽・天宮神社十二段舞楽・山名神社天王祭舞楽)などの伝統文化や歴史的資産が存在し、人々の生活の中にも古き良き伝統が受け継がれています。

また、それぞれの神社やお寺では、はぎや花しょうぶ、あじさい、さきょうをはじめ四季折々の花が咲き、紅葉や桜とともに訪れる人々の目を楽しませてくれます。

Morimachi once flourished as a post town for Akiha Kaido and the Shionomichi(a road for carrying salt and seafood). The remains of townhouses and warehouses are still visible along the old roads and back alleys.

There are many famous nearby shrines and temples such as the Okuni Shrine and Daitoin. The three Bugaku of Morimachi(Okuni Shrine Junidan Bugaku, Amenomiya Shrine Junidan Bugaku, and Yamana Shrine Tennousai Bugaku) are nationally designated important intangible folk-cultural properties. Such traditional culture and historical resources have been inherited and maintained. Our peoples' daily lives have remained respectfully aware of this heritage.

You can enjoy the seasonal flowers of the Japanese bush clover (hagi), Japanese iris (hanashoubu), hydrangea, Japanese bell flower and many other seasonal plants as well as cherry blossoms (sakura) and autumn colors at each shrine and temple.

森町 三大舞樂

国指定重要無形
民俗文化財

小國神社の十二段舞樂

小國神社の舞樂は社伝によれば、大宝元年(701)中央から伝えられたとされており、連舞・色香・蝶の舞・鳥の舞・太平樂・新まっく・安摩・二の舞・陵王・抜頭・納蘇利・獅子の十二段が継承されています。

とき 4月18日に近い土・日曜日

天宮神社の十二段舞樂

天宮神社に奉納される十二段舞樂は社伝によれば、慶雲2年(705)京都から神宮として藤原綾足が赴任した際に伝えられたとされ、小國神社と共に演目が伝承されています。天下泰平や無病息災を願い両神社の舞樂は、左右一対を成すとされています。

とき 4月第1土・日曜日

山名神社の天王祭舞樂

山名神社に伝わる天王祭舞樂は、かつて京都・八坂神社で行われていた芸能とされ、五穀豊穣や疫病封じの願いが込められています。「鶴」や「龍」、「獅子」など八段の演目で構成され、中でも昆虫(カマキリ)のかぶり物をする「蠍蟻の舞」は全国的に珍しい舞として注目されています。

とき 7月15日に近い土・日曜日



小國神社十二段舞樂 四番「鳥」の舞



天宮神社十二段舞樂 十二番「獅子」



山名神社天王祭舞樂 七番「蠍蟻の舞」

橋谷山 大洞院

浪曲でおなじみ、森の石松の墓で知られる大洞院は、全国に3,400余の末寺を持つ東海曹洞宗の名刹です。境内に残されている「消えずの灯明(とうみょう)」「世継ぎのすりこぎ」「結界の砂」など名僧・恕仲(じょちゅう)禪師にまつわる数々の伝説があります。



3年に一度開催される石松まつり

おくにじんじや 小國神社

約1500年の長い歴史を持ち、老杉生い茂る参道や境内は、まさに「古代の森」にふさわしい荘厳な雰囲気です。初詣には、町内はもとより、各地から多くの参拝客でにぎわいます。春には桜、初夏の花しょうぶ、秋の紅葉など四季を通じて見どころが多く、伝統的な祭事が数多く執り行われています。



80種8万3千本が咲き競う花しょうぶ

森町花めぐり



ろくおんざんこうしょうじ 鹿苑山 香勝寺

香勝寺は天文14年(1545年)崇信寺九世宣応全忠大和尚によって開山されました。9月にかけて、境内に彩りをそえるキキョウが見所です。「ききょう寺」とも呼ばれています。

はっけいざんれんげじ 八形山 蓮華寺

慶雲元年(704年)文武天皇の勅願により行基菩薩の開山と伝えられ、森町で最も古い寺院として知られています。かつては、坊舎が36もあったと伝えられるこの寺には、木喰五行上人の晩年の傑作「子安地蔵尊」はじめ貴重な文化財が数多く残されています。また、境内には萩が群生し、「はぎの寺」としても知られています。



静岡県指定文化財「小國神社の田遊び」



じつこくさんごくらくじ 実谷山 極楽寺

「極楽のゆく人の乗る紫の雲の色なるあじさいの花」と行基の詠んだ歌そのままに、境内の参道から裏山まで、約1万3,000株のアジサイが群生していることから「あじさい寺」とも呼ばれています。

遠州 森のまつり

江戸時代から続く遠州地方の掉尾を飾る秋祭りで、華麗な彫刻を施した14台の2輪屋台が曳き廻されます。見どころは、交差点で行われる激しい練り。互いの屋台の手木を合わせ、ゆっくりと下ろせば練りの始まりの合図。若衆らは、威勢よく体をぶつけ合います。最終日の夕方、神社に奉仕した舞児を若衆や氏子が自宅まで送り、親御さんにお返しする「舞児還し」で祭りは最高潮を迎えます。

とき 11月第1週の金・土・日の3日間



森のけんか祭りとして知られる激しい練り



勇壮な舞児還し

遠州の小京都が息づく まちづくり

森町は全国京都会議に加盟しています

全国には「小京都」と呼ばれるまちが数多くあります。このうち、平成29年度末現在で46のまちが全国京都会議に加盟し、京都のイメージにある美しい町並み、景観、伝統・文化、環境づくりに取り組んでいます。

大正時代に森町を訪れた地理学者・志賀重昂が、山紫水明のこのまちを「小京都」と称賛した「森町之賦」を詠み、以来「遠州の小京都」と呼ばれるようになりました。その後、社会が大きく変化したなかにおいても、当時の面影を残す古い町屋や蔵が残り、舞楽や祭り等の伝統・文化が大事にされてきたことが認められ、平成24年11月に全国京都会議に加盟しました。

遠州の小京都とは

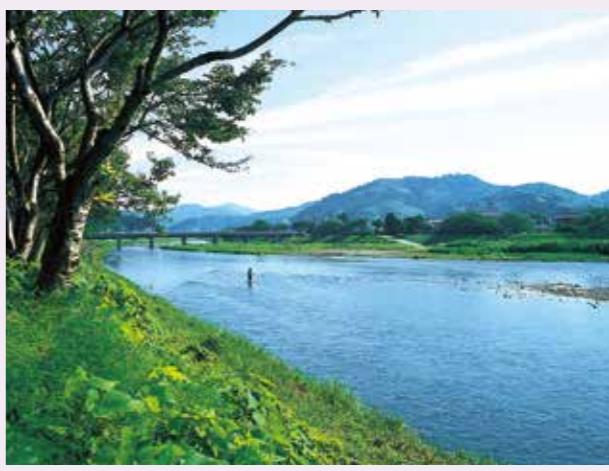
小京都(京都らしさ)とは、神社仏閣・町並みなど目に見えるものだけを指すではありません。森町に息づく文化・伝統芸能には、古都の文化が今も脈々と受け継がれています。

(全国京都会議への加盟基準と森町の資源)

- ・比叡山と同じように太田川水源の山が背後に位置し、京都に似た寺社や町並みが配置された「京都に似た自然と景観」。
- ・京都祇園祭で途絶えた貴重な舞を今も伝える山名神社天王祭舞楽や、桜御前(蓮華寺)の伝説、菅原道真公の3人の従者の伝説など「京都との歴史的なつながり」。
- ・お茶や森山焼、次(治)郎柿、森町三大舞楽やお祭りなど「伝統的な産業や文化があること」。



森川橋のたもとにある「森町之賦」の石碑



流れも清き太田川

子育て

—のびのびと
豊かな心を育てる町—



今、社会では少子化による人口減少や労働力不足が懸念されています。子育てに対するニーズが多様化し、働く保護者や、結婚や出産、子育てに不安を抱く若い世代が増加しています。

このような中、町では子育て支援や教育内容の充実を図り、若い世代が結婚・子育てに希望を持てる町づくりを目指しています。安心して子育てができる環境づくりや、豊かな人間性を育む教育など、地域全体で子どもの教育をサポートする幼小中一貫教育にも早くから取り組んでいます。森町で生まれた子どもが健やかに育ち、将来にわたって住み続けられる町づくりを目指しています。

Because of the declining birth rate and population, our society is now facing the problem of labor shortages. As increasing number of both parents work, all kinds of demand for childcare is necessary. At the same time, many in our young generation have some level of anxiety regarding marriage, childbirth, and child rearing. Morimachi aims to be a city that can kindly support the younger generations and children. We are striving for a substantial system for supporting child rearing and education to help build good character within a safe environment. The whole community is already engaging in this support throughout the school system - from kindergarten to junior high school. We are nurturing a city where you can grow up in good health from birth through adulthood and continue to have wholesome lives here.



待機児童解消のため、0歳から3歳未満児のお子さんをお預りする「もりの保育所」では、食育にも力を入れ、調理師による1日2回のおやつと昼食は全て手作り。愛情たっぷりのメニューは、子どもたちに大好評です。

安心して子育てができるまちに

～働く保護者の子育てを応援します～



幼稚園預かり保育

核家族化が進む中で、必要な時に安心して子どもを預けられるよう、町内のすべての幼稚園で「預かり保育」を開設しています。保育は、普段の幼稚園生活との連続性を大切にしており、保護者が迎えにくるまでの時間を、ゆったりと安心して過ごせるように家庭的な雰囲気を大切にしています。

豊かな心を 育てる 森町幼小中一貫教育

地域全体で子どもを育てるという教育理念のもと、地域の特色をいかした「幼小中一貫教育」に昭和47年から取り組んでいます。中学校区内の幼小中が連携し、互いに情報を共有することで、小中学校への進学を円滑にするための教育活動を行っています。



幼小中一貫教育のようす(森中学校区)

放課後児童クラブ 放課後子ども教室

放課後の安全・安心な居場所づくりのため、空き教室を活用し、町内のすべての小学校区で「放課後児童クラブ」または「放課後子ども教室」を開設しています。開設時間は、授業終了時から夕方6時まで。児童たちは自宅に帰るまでの時間を「第二のお家」でのびのび、ゆったりと過ごしています。



英語で楽しく コミュニケーション

幼稚園や小学校で英語に親しむ機会を増やし、国際社会で活躍できる若者を育てるための英語教育を進めています。外国人のALT(英語指導助手)による英語活動の授業を幼稚園から小学6年生までの全クラスで実施するほか、DVD教材を活用したプログラムで、親しみながら英語を学ぶ機会を増やしています。

健康 福祉

—みんなで助け合う
健やかな町—



年代の違いや障がいの有無にとらわれることなく、すべての町民が、地域の支え合いやふれあいを通して、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる社会環境は、心身の健康を保つための条件です。お達者度上位の町として、福祉・介護サービスや施設の充実を図るとともに、地域住民が相互に支え合う仕組みづくりや支援を行っています。

A safe social environment is a vital condition to keep healthy minds and bodies throughout our lives. A comfortable place to live, where all the residents, old or young, handicapped or able bodied, can support each other, is our aim. Morimachi ranks as one of the best cities where elderly residents are healthy. We make sure to have substantial nursing home/care facilities and services, and support our residents to be able in helping each other.

週1回のグラウンドゴルフを楽しむ木曜会のみなさん

お達者度が高い森町

お達者度という言葉を知っていますか？平成27年度に静岡県が公表した市町別の「お達者度」で森町は35市町の中でも男女ともナンバーワン！その後の調査でも、高いお達者度を毎年キープしています。いつまでも元気に、住み慣れた町で自分らしく暮らせるように、町ではさまざまな介護予防事業を行っています。

※「お達者度」は、健康長寿を推進する静岡県が独自に算出する指標で、65歳から元気で自立して暮らせる期間(年数)を表します

森町のお達者度の順位(県内)

公表年	男性	女性	データ年
2015	1位	1位	2012
2016	2位	2位	2013
2017	6位	1位	2014



※静岡県では2012年からお達者度を公表しています。お達者度の算定に必要なデータがそろうには3年かかるため、2017年の発表順位は2014年度時点のデータとなります。



はつらつと「ポールウォーク」を楽しむみなさん



お出掛け運動教室で楽しく介護予防

スポーティで 生き生き

世代を超えて誰もが気軽にスポーツを楽しめる施設として平成27年10月にオープンした森町総合体育館(森アリーナ)。オープン以来、多くの皆さんに利用されています。競技場などの団体利用だけでなく、トレーニング室やランニングコースなどの個人利用が多いこともこの施設の特徴です。また、昭和47年から続くロードレース大会など、町を挙げてスポーツ活動が盛んです。



明るく開放感のあるトレーニング室(森アリーナ)



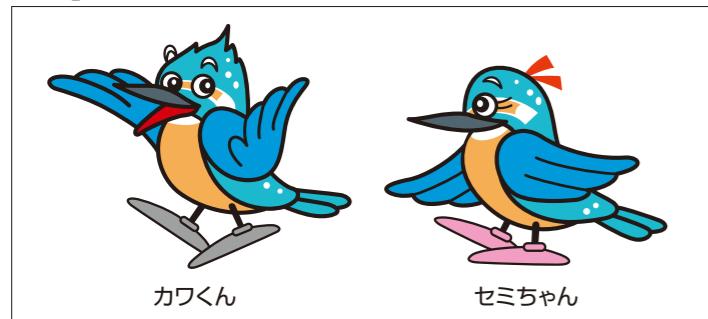
2,500人のランナーがエントリーする森町ロードレース大会



平成27年10月にオープンした森町総合体育館(森アリーナ)

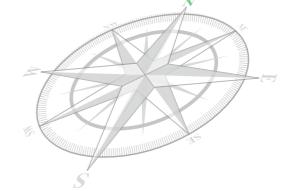
森町ガイドマップ

■町のキャラクター



カワくん

セミちゃん



中心部拡大図



森町体験の里 アクティ森

緑の山々や吉川の清流に囲まれて、陶芸、和紙づくり、草木染めの体験やパターゴルフ、テニス、MTBなどが楽しめます。施設内には、地元で採れる食材をふんだんに味わえる「森のレストランかわせみ」や、遠州地方の名産や特産品、人気の手作りアイスクリームを販売する「森のよんな市」が併設されています。

施設ガイド詳細

◀◀マップは前ページ



森町役場

役場本庁舎(昭和40年建築)の耐震補強工事を平成17年度に実施し、庁舎機能の維持強化を図っています。



公立森町病院

森町病院は、急性期・地域包括ケア・回復期リハビリテーション病棟の3病棟。131床体制で「地域に根ざした病院」を目指しています。



森町家庭医療センター

総合診療医の養成と全科診療ができる「森町家庭医療クリニック」に「森町訪問看護ステーション」を併設し、地域医療の充実に努めています。



森町拠点防災倉庫

大規模災害に備えた、町の新たな防災拠点として平成28年に完成。「緊急物資集積所」と「緊急物資仕分け所」を設置し、広域災害時の防災支援拠点施設として期待されています。



森町浄化センター

公共下水道終末処理場として平成21年に完成。処理能力は日最大3,090m³で、小規模処理場に適した「嫌気・好気ろ過法」を採用しています。



森町総合体育館(森アリーナ)

世代を超えて、誰もが気軽にスポーツを楽しめる施設として平成27年に完成。多目的に使える競技場や、柔・剣道場、トレーニング室、ランニングコースを設置しています。



(中遠広域)一般廃棄物最終処分場

森町・磐田市・袋井市の2市1町で共同処理する一般廃棄物最終処分場として平成19年に完成了。



森町歴史民俗資料館

明治18年(1885年)に建てられた周智郡役所を、移転復元した建物です。農耕具や生活用品、郷土の偉人につながる資料などが展示され、森町の歴史や民俗を知ることができます。



コテージ・アクティ/手作りそば ほっとり
コテージ・アクティは4棟8室の宿泊施設で、調理施設も完備。1室8名様までご利用できます。「ほっとり」はそば処で、自分で打ったそばも食べられます。

10



町民の森

自然の中で心身を癒すことができる憩いの場として整備された町民の森。40haの広大な敷地では、四季折々の山野草の観賞やバードウォッチングが楽しめます。

11



袋井警察署森分庁舎

平成23年に森警察署が袋井警察署森分庁舎化され、平成25年に森警察署跡地に新庁舎が完成しました。

12



袋井消防署森分署

平成14年に新庁舎が完成。地域の安心・安全を守る消防防災拠点施設です。

1



友田家住宅



太田川ダム

洪水調節や水道水の供給を行う多目的ダムとして、平成21年に供用開始。堤高70m、堤長延290m、総貯水容量は1,160万m³で、ダム湖周辺には休憩所や散策コースがあります。



友田家住宅

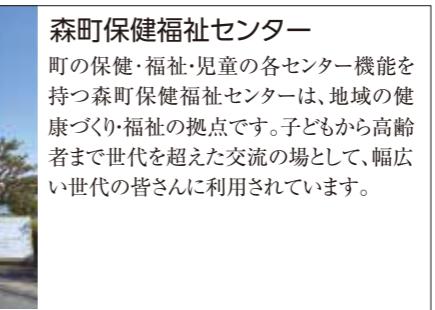
友田家の祖先は出雲の刀鍛冶といわれています。現存する母屋は約300年前に建てられたもので、国の重要文化財に指定されています。



新東名高速道路・遠州森町PA

一般道からも利用できる遠州森町PAは、新しい町の観光スポットです。建物は宿場風で森町らしさをイメージし、グルメ・地場産品などの土産品が充実しています。

2



森町保健福祉センター

町の保健・福祉・児童の各センター機能を持つ森町保健福祉センターは、地域の健康づくり・福祉の拠点です。子どもから高齢者まで世代を超えた交流の場として、幅広い世代の皆さんに利用されています。



森町文化会館(ミキホール)

歴史と伝統に育まれ、発展してきた森町の文化活動と生涯学習の拠点施設です。800席の大ホール、小ホール・茶室・研修室などのほか、「森町立図書館」を併設しています。

3



望月プラザ(お風呂・休憩室でゆったりくつろげます)



森町文化会館(ミキホール)

4



森町保健福祉センターロビー



もりの保育所



800人が収容できる大ホール



森町立図書館

17



歴史と伝統に育まれ、発展してきた森町の文化活動と生涯学習の拠点施設です。800席の大ホール、小ホール・茶室・研修室などのほか、「森町立図書館」を併設しています。



800人が収容できる大ホール



森町立図書館